

医療安全マスター養成プログラム 継続研修(第5回 Day3・Day4)のご案内

Day1・Day2ご受講の皆様、“あのとき”の、学びほぐしのための研修はいかがでしたでしょうか。研修で得た知識や学んだ言葉は、日常の業務に活かしているでしょうか。

さて、2月に医療安全マスター養成プログラム(Day1・Day2)をご受講いただいた方を対象に、知識の定着と日常業務への応用を考えるための継続研修(第4回 Day3・Day4)を開催します。

Day1・Day2の復習に加え、リアルなケースを皆で検討することで、手が止まりがちな、倫理的な課題や法的な課題にも対処できるよう、必要な知識・考え方や視点を身に付けます。

医療安全への理解をさらに深めるとともに、ネットワーキングの機会ともなります。ぜひご参加ください。

内容の詳細は裏面へ

対象

医療安全マスター養成プログラムDay1・Day2をご受講済みの方であればどなたでも。

日程

2025年2月22日(土)・2月23日(日)
[Day3]10時~17時 [Day4] 10時~17時(予定)

形式

オンライン開催 (Zoom Meeting使用)

費用

66,000円(税込)

定員

50名
(先着順)

講師

(敬称略)

長谷川 剛 (上尾中央総合病院 情報管理特任副院長)

辰巳 陽一 (近畿大学医学部附属病院 教授)

山崎 祥光 (弁護士)

申込

以下URLよりお申し込みください。

<https://jq-edu.jcqhc.or.jp/seminar/5065/> (8/16 14時~)

備考

① ライブ配信前:事前課題の際に必要なため、「動画を作成する環境(PowerPointなどのアプリ、マイク)」があることを推奨します。

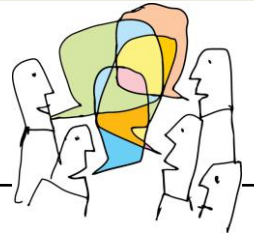
② ライブ配信当日:参加するパソコンで、Zoom MeetingとGoogle スライドを使えることをご確認ください。

ねらい

- ☑ 事前課題を通じて、院内外での研修や発表でも活用できる「伝えるスキル」「教えるスキル」が身につきます。
- ☑ 専門家を交えた講義や議論を通して、何か困った事態が発生したときに必要となる知識や考え方のポイントを習得します。実践における、「現実的な展開イメージ」を明確にします。
- ☑ グループワークを通じて、多面的に検討を重ねること、考え抜くことの重要性を確認します。また、今後生きるネットワークを形成します。

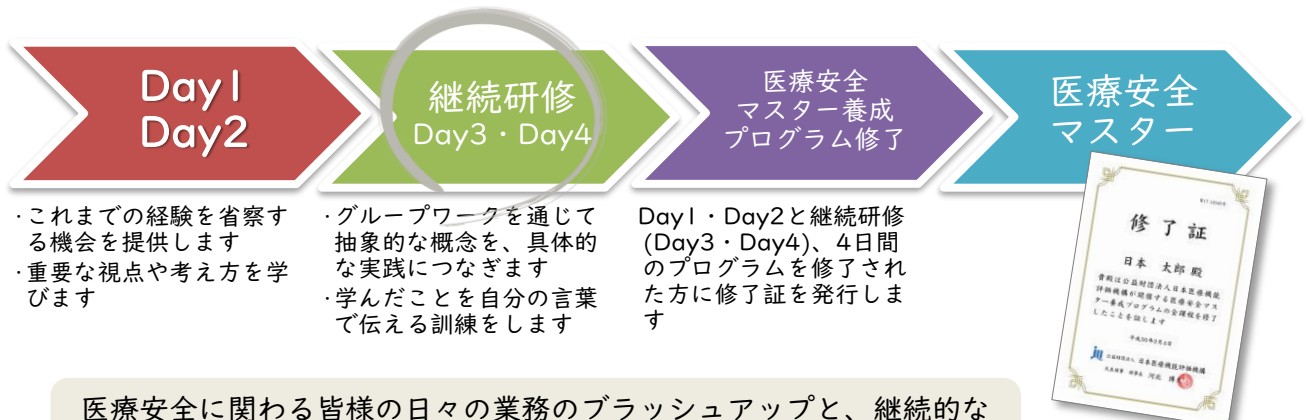
進行

(予定)



	コンテンツ	形式	内容
DAY3	ピアティーチング (学び合い)	GW	Day1・Day2の講義の中で重要な項目を取り上げ「学び合い」を行います ☑ 皆様に資料(講義動画)を作成していただきます。事務局もサポートしますのでご安心ください。ぜひ、スキルアップの機会としてご活用ください。
	ケーススタディ①	講義 GW	現場で直面しがちなケースを提示し、個人・グループで実際のアプローチや対応策等を考えます。 ☑ ①では、Day1/Day2で学んだテーマはもちろん、価値観の相違等にあえて注目するなど、倫理的な観点も含めて、議論を進めます。必要な知識を整理しながら、実践に必要な考え方や視点を習得します。
DAY4	ケーススタディ②	講義 GW	現場で直面しがちなケースを提示し、個人・グループで実際のアプローチや対応策等を考えます。 ☑ ②では、①と異なる別のケースを取り上げます。さらに講師から法的な観点からの助言も参考にしながら、議論を重ねます。
	全体 リフレクション	講義 GW	研修で学んだことを日常にどう活かしていくか作業や対話を通じて省察し、明日からの業務に活かします。

医療安全マスター養成プログラムとは...



医療安全に関わる皆様の日々の業務のブラッシュアップと、継続的な学びを支援を目的とした、評価機構が提案する研修の体系です